

高齢者大会から

おたがいさまを大切に

別役 美佐

11月30日(水)、第30回高知県高齢者大会が、男女共同参画センターで開催されました。「年金削減、医療費アップ、介護切り捨て等『高齢者の貧困に追い打ちをかけている。この問題は、高齢者のみでなく、若者や子育て世代まで広がっている。』全ての世代のための高齢者運動』を広げることが大切である」という基調報告(高知医療生協高橋健さん)に続き、「おたがいさままでつながる安心」と題して、シンポジウムが行われました。最初に、小菅樹里さん(高知市西部地域包括センター)から、地域の支え合いの中で生活をしている認知症の方の事例、また、介護サービスを受けながらも自死という結果で、命を終えてしまった報告があり、「サービスを受けているからと言って安心してはいけない」という見守りの重要性が指摘されました。次に、山中雅子さん(特定非営利活動法人「アテラーノ旭」理事長)から、「お風呂難民」の救済から立ち上げた会であったが、現在は、配食サービスに取り組み、地域の高齢者の居場所となっている「アテラーノ旭」の経過とその実情が語られました。また、長澤正宏さん(安芸市老人問題研究会)からは、自分の居住地域に買い物をする場所がないという高齢者の声から、地域の商店街と手を結び、移動スローパーを開始し、質の高い老後がおくれる町づくりに取り組んでい

高齢者大会での小沢さん



る事例が報告されました。最後に畑山八重さん(高知医療生協介護の窓口)からは、地域資源(地域の公共施設・介護施設・民生委員・医療機関・量販店・高齢者のたまり場等)をポイントとして、地図におこし、点から線へとつながる支援のあり方の一端が話されました。シンポジウムの後は、年金、介護、終活など5つの分散会で学習会がもたれ、それぞれの課題の中で、話し合

～第27回高知県退職教職員協議会交流集会～

楽しく学び合い交流を深めるために

小澤 幸次郎

去る11月29日(火)～30日(水)泊二日、「かんぽの宿・伊野」で開催され出席しました。午後は開会セレモニーの後、講演会『高知の「体力」は低くない』講師は、田辺益広氏(香川退職協)出席者48名。高退協は1名です」とあいさつをしまし

いが行われました。最後に、会長の小澤幸次郎さんから、「訪問して、断られること、嫌がられてしまうことがあるかもしれません。しかし、一人ぼっちの高齢者をなくすための声をかけあいましょう」との呼びかけがありました。主催は、高知県高齢者運動連絡会で、参加者は74名でした。

(近況や思いを込めた)の後テーマに沿ってのそれぞれの地域や組織での取り組みや課題(成果も含めて)について全員が発言をしました。私は、

全退教四国ブロック 拡大代表者会の報告

橋元 陽一

12月9日(金)13時から、川之江市民文化センターで4県6組織の会長と事務局長14名が集まりました。高知高退協から、倉橋会長、小松事務局長、三谷常任委員、橋元副会長が出席しました。今年度は四国交流会ができなかったため、拡大代表者会をもち、これからの四国交流会の在り方や各組織の課題について意見交換を行いました。いくつか確認されたことを報告します。

【1】2017年の全退教ツアーと四国ブロック交流会について
2017年度は、10月16日(月)～18日(水)に愛媛県で開催するので、四国ブロック交流会は独自で開催しない。その上で2泊3日の日程で開催

地域(一宮東、布師田「憲法9条の会」)の取り組み、過日行われた「戦争・平和を語るつどい」について報告しました。
多様なそして、豊かな内容のある実り多い分散会となりました。閉会行事では、分散会の報告、そして次回開催地区(土長・南国地区)代表のあいさつ、閉会あいさつ(香川退教協副会長)で正午過ぎ閉会しました。3年ぶりの参加でたくさんのおみやげをもらって帰ってきました。
ありがとうございました。
ありがとうございました。



今後のあり方について：徳島退教の新しい体制ができたので、高知のサイクルを改めて確認し、従来通り県単位で担当し継続していく。2018年度は香川県が担当する。
【3】四国交流会の内容、運営は担当県の主体性を尊重する。担当県からの協力要請(例えば、歌声など)があれば、積極的に応えていく。
【4】四国交流会が参加して楽しいものとなるように企画運営を工夫していく。

会議の後半は、どの組織でも会員とのつながりを大切に維持するために、ニュースの手配り、レクの企画などそれぞれ持ち味で運営していることや役員の手づくりで苦労していることが報告されました。

2日目は午前9時から分散会、テーマは「憲法・教育を語る」私の分散会、17名が出席一人ひとり自己紹介



憲法公布70周年県民のつどい

される全退教ツアーとは、別途に四国ブロックからの参加の仕方として、1泊2日の参加などを含めた別途の企画を愛媛で検討する。
【2】四国交流会の



全退教四国ブロック拡大代表者会から